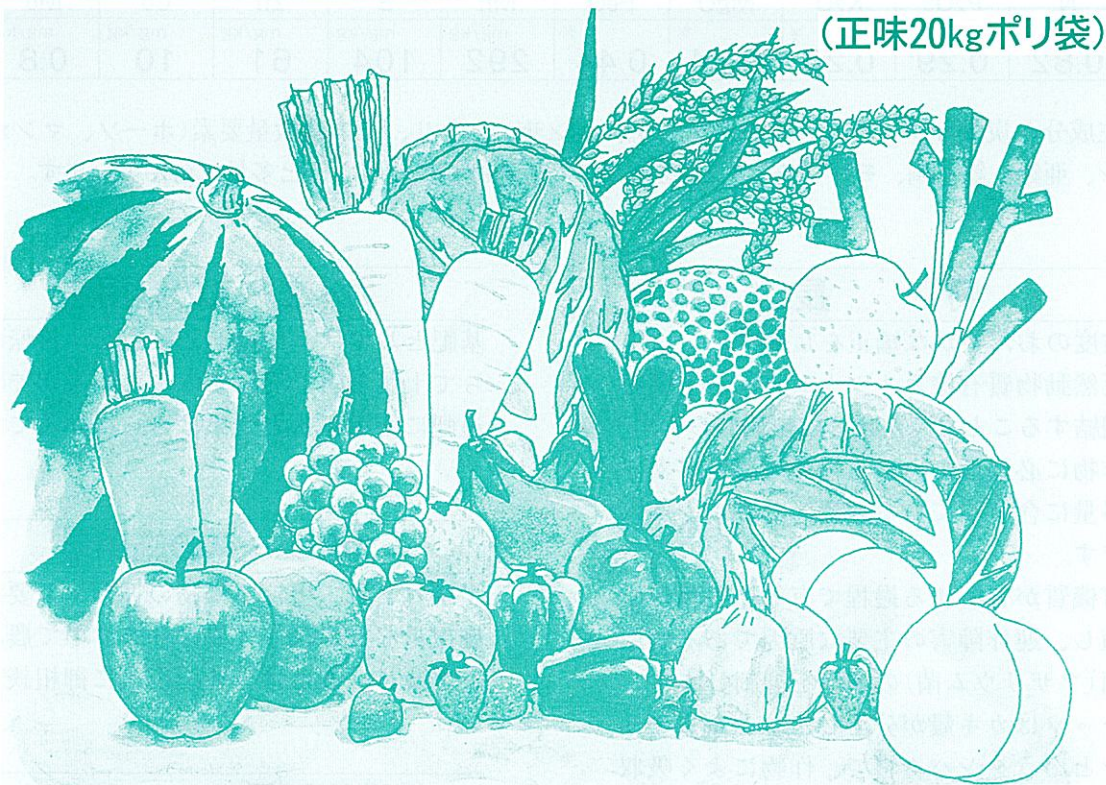


新時代を拓く有機石灰!!

カルエース®

動物質有機カルシウム＋微量元素

(正味20kgポリ袋)



	カルエース	いまま石灰質肥料
酸性の矯正	深層部まで中和	表面部の中和
土壌の固結	膨軟にする	表面が硬くなる
有機の有無	多量に含む	有機を含まない
微量元素	多種類を含む	若干含む
耐病性	フザリウム菌を抑制 根コブ病を軽減	

カルエース®

保証成分 アルカリ分45%

カルエースは、広島県で生産されたカキの殻を特殊な方法で粉砕して精製したものです。

分析例

窒素 N	りん酸 P ₂ O ₅	加里 K ₂ O	く溶性苦土 MgO	酸化鉄 FeO	マンガン Mn	ほう素 B	亜鉛 Zn	銅 Cu	モリブデン Mo
%	%	%	%	%	mg/kg	mg/kg	mg/kg	mg/kg	mg/kg
0.82	0.29	0.25	0.74	0.44	292	104	61	10	0.8

主成分の炭酸カルシウムの外に、チッソ、リンサン、カリ、その他微量元素(ホソ、マンガン、亜鉛、鉄、銅、モリブデンなど)を従来の石灰質肥料に比較すると多量に含んでいます。

特長

- (1)酸度のおだやかな矯正をします。
- (2)天然動物質有機カルシウムの為、土壌を固結することなくかえて膨軟にします。
- (3)作物に必要なあらゆる種類の微量元素を多量に含有している理想的なカルシウムです。
- (4)有機質が分解する過程で有効微生物が繁殖し、連作障害の主要な原因である病原菌(フザリウム菌)の増殖を抑制します。
- (5)チッソはカキ殻が分泌したコンキョリンというタンパク質で、作物によく吸収利用されます。

カルエースの施用法

基肥としては、作付前に散布し、耕耘によって土壌とよく混合することが大切です。追肥に使用すると効果はさらに顕著です。

カルエースの施用量

土壌のPH・土性・作物の種類・三要素の施用量などによって異なりますので農業改良普及員、または当社技術員に御相談下さい。

基準施肥量 (10アール当たり)

果樹	5袋～8袋	芝生	5袋～8袋
野菜	8袋～10袋	花卉	5袋～8袋
牧草	10袋	工芸作物	5袋～8袋
稲・麦	5袋～6袋	桑	5袋～8袋

代理・特約店